

### 第3回 行財政改革官民協働委員会議事概要

日 時	平成24年10月22日(月) 9:30~11:30
会 場	佐渡市役所 3階 大会議室
出席者	佐藤委員(委員長)、小田委員、山本守委員、萩野委員、山本寛委員、磯部委員、伊豆野委員、高野委員、鍵谷委員、笠井委員、清水委員、加藤委員、尾瀨委員
議 題	①アウトソーシング推進計画(案)について ②公共施設の見直し(案)について ③その他
議事概要	<p>①アウトソーシング推進計画(案)について 事務局より資料に基づき説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトソーシング推進計画に関する委員からの意見に対し、対応策(案)を説明。委託業務ごとのアウトソーシング推進計画については「検討」の表示を削除し、「実施」のみ表示する。直接事業費から人件費を含めた総事業費に変更する。業務量については、正規職員数と臨時職員数を記載する。公表時は、掲載の仕方(手法別、年度別)を工夫し、今年中に公表していきたい。</li> </ul> <p><b>【委員からの意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託後、市民からの評判が悪かった場合どうするのか。</li> <li>・説明の中に、アウトソーシングの効果は、経費縮減だけではないとあった。本来の目的から外れるのではないのか。</li> <li>・総事業費が落ちると、サービス低下に繋がるのではないかと危惧する。総事業費の中の人件費分がわかるように。また、アウトソーシングすることでサービス低下にならないようお願いしたい。</li> <li>・実施開始年度に「実施」のみの表示だけでは、次年度以降委託しないように思えるのではないのか。</li> <li>・「実施」年度以降は、年度毎に「継続」と表示すればよいのではないのか。</li> </ul> <p>アウトソーシング推進計画については、行政事務改善委員会第3分科会—行政事務改善委員会—行政改革推進本部に説明し、12月中にはホームページ等で公表したい。各委託業務の推進計画は、委託実施年度以降は、「継続」表示をする。</p> <p>②公共施設の見直し(案)について 事務局より資料に基づき説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、公共施設見直し指針について見直しを行っている。平成2</li> </ul>

	<p>3年度までに270施設を処分し、約5億円の効果をあげている。24年度以降も見直しを行い、現在の見直しの方向性どおり進むと約11億円の効果が出る。今後、方向性を見直しをしていくための、視点、検討すべき事項、地域バランスなど意見をもらいたい。</p> <p><b>【委員からの意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設がある敷地に、借地があるのはいかかなものか。借地をしてまで公共サービスを行う必要があるのか。</li> <li>・方針では、市の福祉施設が激減している。市として施設数が減らすことに関してどう考えているか。独居老人などは、行政が関わらなければならないケース。今後も独居老人が増えると予想されるし、弱者に手を差し延べられるよう、施設の維持をお願いしたい。</li> <li>・施設によっては、地元譲渡してうまくいったケースとそうでないケースもある。譲渡が難しい地域には、譲渡内容に差をつけてもよいのではないか。機械的に進めていく必要はないと思う。</li> <li>・この委員会で審議する内容を「借地」に絞ってはどうか。</li> <li>・民間譲渡すると譲渡先で固定資産税が発生するため、譲渡が進まないケースがあると聞く。何か対策が必要ではないか。</li> </ul> <p>次回、借地のある施設について資料提示する。</p> <p>公共施設の見直しを進めていくために、提示が必要な資料、検討が必要な項目について、10月31日までに意見を提出してもらいたい。</p>
<p>次回検討 事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の見直しに関する委員意見を踏まえ、行財政改革官民協働委員会での審議事項を検討する。</li> <li>・次回の第4回委員会は、11月16日（金）9時30分から開催予定。（会場：大会議室）</li> </ul>